

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号

局・課名： 南区役所 地域福祉課

事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護(南区)	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
			1,589	2,167	9
事業概要	【目的】 戦没者・戦災死没者を追悼し、平和の尊さを訴え続けるとともに、戦傷病者や戦没者遺族の援護増進を図る。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
			H ~ H		
		主な要求内容			
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
	特別弔慰金給付事務補助短期臨時職員	2,050	0	1人→0人	
	旅費	2	2	大阪府担当者研修出席等旅費	
	通信運搬費	115	7	特別弔慰金分→0円	
	合計	2,167	9		
【内容】 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金等の請求及び給付に係る事務	スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(～29年度)】 第10回特別弔慰金受付開始(～H30.3.31まで)国債受渡し、申請勸奨など。	【30年度】 第10回特別弔慰金受付期間後の国債受渡し事務及び次期受付に備えての確認など	【今後予定(31年度～)】 平成32年度から予定される次期特別弔慰金事務についての準備		
	【今年度要求のポイント】 平成27年度より3年間、法令により10年に一度(現行は5年に一度)施行される給付制度(特別弔慰金)の受付期間となっており、平成29年度で終了しているが、裁定事務が遅れていることから、平成30年度に疑義確認や国債受渡し事務はずれこむことが予想される。 今回の弔慰金関連事務について整理し、平成32年度からの次期受付の準備が必要である。				
その他 特記事項					
みんなの審査会対象外 関連事業：					

整理番号： 215 - 3 - 0230